

平成 19 年度 いいたてヘルパーステーション訪問介護事業報告書

1. 基本方針

ご利用者の尊厳、基本的人権を尊重し、専門職としての自覚を持ち、ご利用者が安心して自立した日常生活を営むことが出来るよう、限られた時間内で、迅速かつ丁寧な介護サービスを提供してきた。

また、その家族と共に、ご利用者に対し、より良い介護方法の提供や相談等を受け自立支援に向け必要とする支援を提供してきた。

2. 重点事業項目

(1) ご利用者のニーズ把握や課題分析

ケアプランを基に、ステーションにおいてケア会議を持ち、ご利用者の持っているニーズの把握や問題等をご家族等の協力を得、分析しサービス提供に繋げてきた。

(2) ヘルパーとご利用者及び介護者間との連絡ノートの活用

連絡が取りにくい家族や介護者に対し連絡ノートを活用し、コミュニケーションを図ってきた。また、ケース記録表を活用し、状況等の把握に努めてきた。

(3) サービス内容の質の強化と統一

よりきめ細やかなサービスを提供するため、月 1 回の定例会や、随時ミーティングを開き、サービス内容の確認、同一サービスを行うよう徹底してきたが、確認不足が何件かありましたので、次年度の課題に挙げ強化を図りたい。

(4) 各関係機関との連絡調整及び包括支援センターとの連携

ご利用者の変化や要望など知りえた情報は、それぞれに連絡調整し、より良いケアに繋げるよう連携を図ってきた。

(5) 身体障害者及び知的障害者（支援費）対象の訪問活動

ご利用者とのコミュニケーションを図ると共に、その家族及び介護者の負担軽減に努め、サービスの提供を心がけ支援してきた。

また、村との連絡調整を密にし、訪問活動を行ってきた。

3. 一年を通しての反省点

- ① 訪問の移動時間にゆとりを持って移動できるようにする。
- ② 訪問先に忘れものをしないよう、余裕をもって行動する。
- ③ 訪問先を間違えないよう、よく確認をしてから訪問する。
- ④ 転倒事故が 2 件ありました。目配り気配りをし、ご利用者から目を離さない。
- ⑤ ご利用者にとどのようなサービスをすればよいのか、状態の変化に応じ援助計画を立てる。

これらの反省点を踏まえ、より良いサービスを提供できるよう、次年度の課題とする。

4. 派遣世帯

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

介護保険	区分	派遣世帯数	区分	派遣世帯数	合計
	寝たきり	9 (6)	一人暮らし	8 (3)	
	老夫婦	4	認知	17 (9)	
	その他	4	要支援	4	
村委託	支援費	6			7世帯

※ () は重複の方

5. 利用状況

(1) 介護保険利用者状況

月	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	身体介護	家事援助	複合	合計	稼働日数	日平均利用数
4	2	8	6	9	4	3	32	234	72	102	408	30	13.6人
5	2	8	7	9	4	3	33	239	93	103	435	31	14.0人
6	3	9	8	7	5	2	34	187	103	66	356	30	11.9人
7	3	7	9	5	5	3	32	195	118	64	377	31	12.2人
8	3	8	8	6	5	3	33	224	116	65	405	31	13.1人
9	2	7	9	6	5	3	32	185	141	55	381	30	12.7人
10	2	5	7	8	4	3	29	194	117	60	371	31	12.0人
11	2	5	7	8	5	3	30	182	122	59	363	30	12.1人
12	2	1	9	8	4	3	27	144	72	57	273	26	10.5人
1	2	1	11	9	5	2	30	141	92	38	271	25	10.9人
2	2	1	11	8	5	4	31	209	78	46	333	29	11.5人
3	1	0	15	6	5	4	31	287	81	59	427	29	14.7人
合計								2,421	1,205	774	4,400	353	12.5人

(2) 支援費ホームヘルパー訪問利用者状況 (村委託)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均利用数
身体介護	34	35	38	36	38	32	35	36	36	33	42	48	443	36.9人
家事援助	9	11	9	11	11	16	17	16	16	17	35	33	201	16.8人
合計	43	46	47	47	49	48	52	52	52	50	77	81	644	53.7人

(4) 自宅入浴 入浴申請者 14名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日平均利用数
入浴回数	58	65	40	46	57	38	39	37	40	42	46	44	552	1.8人
稼働日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	27	25	26	313	

《 評価及び新年度に向けて》

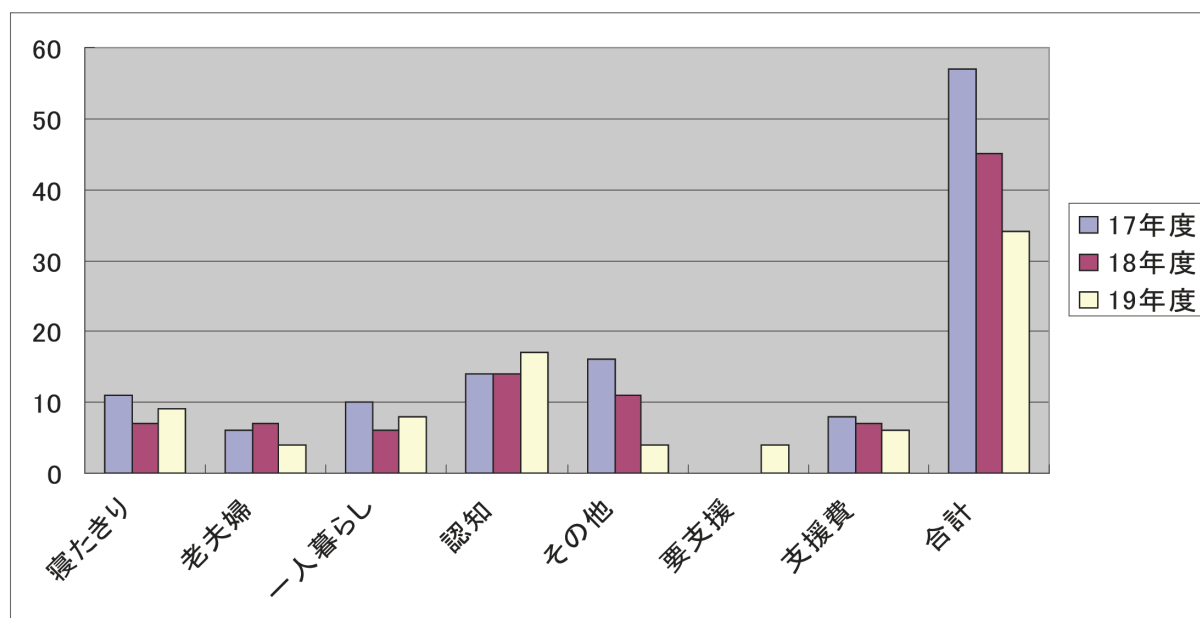
計画に沿って行われて来ましたが、訪問先を間違える、訪問先に忘れ物をする等、確認不足や、余裕のない行動が見られた。

また、転倒事故が2件でており、目配り気配りが足りなかったことを反省する。常に次の行動を予測し介護にあたるよう介護技術を研ぐとともに、心に余裕を持ち、訪問先では、指差（やり残したものはないか、忘れ物はないか等再度）確認をする。

また、ご利用者の些細なでき事を見逃さないよう観察、次回の訪問に繋げていけるようステーションでの申し送りを密に行なっていく。

定例会においては、介護技術の勉強を取り入れ統一したケアが行えるようにしていく。料理においても、短時間で作れる物や好まれる調理方法などを勉強して、同じサービスが提供できるようにしていく。

【過去3年間の派遣世帯】



平成 19 年度 いいたてヘルパーステーション訪問入浴介護事業報告書

1. 基本方針

看護職員及び介護職員が、ご利用者個々の身体状況に応じ、適正且つ迅速安全な入浴サービスを提供してきた。

2. 重点事業項目

- (1) 安全且つ入浴手順の統一を図るため入浴マニュアルの再確認を行い、その都度マニュアルを確認しなら行ないました。その結果、事故なく安全な入浴を行うことができた。
- (2) 感染症予防のため、機材の消毒を徹底。また、職員も自分達が、媒介者にならぬよう、手洗い、うがい、予防のマスク等、定例会で検討して遂行しました。
その他、インフルエンザの予防注射など家族の相談に応じ、ご利用者の身体状況を確認し、状態の良い日を選んで、往診や病院通院時に行って頂くようアドバイスをしてきた。
- (3) 入浴中でも、精神面の介助として、常に楽しい会話を心がけ、ご利用者自身のみならずご家族の方にも多くの笑顔が見られるよう、言葉遣いに注意しながら行うことができました。
- (4) 温泉気分を味わって頂くために、入浴剤の種類を揃えご利用者の要望に応じてきました。
- (5) 毎月の定例会において、ご利用者の健康状態の異常確認やご家族の介護疲れ等について検討し、居宅支援事業所にも報告や確認をその都度行ってきた。
- (6) お試し入浴は、10件のご利用者があり、現在、5名の方々に継続してご利用頂いております。来年もお試し入浴は継続したいと思っております。

3. 事業内容

安全な入浴提供にあたっては、ご利用者の心身の状況やご家族からの聞き取りにより、サービス提供を行いました。

- (1) 看護職員によるバイタルチェックや食事摂取の聞き取り等を行い、ご利用者の体調不良時には、以下の点に注意して実施してきました。
 - ① 入浴時間を短縮する
 - ② 湯温をぬるめにする
 - ③ 洗髪は行わない
 - ④ 清拭・部分浴に変更する。
- (2) 入浴を拒否された場合は、入浴を中止し、改めて別な日に入浴することもありました。常にご利用者や家族と向き合いながら安全な入浴サービスに努めてきました。
- (3) 医療処置を受けているご利用者（人工膀胱、胃ろう栄養、膀胱留置カテーテル等）が増えてきたことから、感染については十分な注意と、連絡ノートを活用しながら、医療機関・訪問看護と連携を図ってきました。
- (4) 褥そうの処置も、主治医の指示どおりに行えました。

4. 19年度利用状況

月	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	稼働日数	延利用数	1日平均利用数
4	-	1	0	1	3	7	12	18日	39人	2.2人
5	-	-	0	1	2	6	9	17日	34人	2.0人
6	-	-	0	1	3	6	10	15日	34人	2.3人
7	-	1	0	1	3	7	12	17日	40人	2.4人
8	-	1	0	1	4	8	14	17日	40人	2.4人
9	-	1	0	1	4	8	14	15日	37人	2.5人
10	-	-	0	2	3	9	14	16日	44人	2.8人
11	-	-	0	2	2	9	13	18日	49人	2.7人
12	-	-	0	3	1	8	12	16日	39人	2.4人
1	-	-	0	3	0	9	12	17日	41人	2.4人
2	-	-	0	2	2	9	13	17日	42人	2.5人
3	-	-	0	3	2	7	12	17日	37人	2.2人
合 計								200日	476人	2.4人

18年度利用状況

月	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	稼働日数	延利用数	1日平均利用数
4	-	-	0	2	2	3	7	15日	20人	1.3人
5	-	-	0	1	2	5	8	17日	31人	1.8人
6	-	-	0	1	2	5	8	16日	31人	1.9人
7	-	-	0	1	1	5	7	16日	27人	1.7人
8	-	-	0	1	1	6	8	18日	34人	1.9人
9	-	-	1	1	3	5	10	16日	36人	2.3人
10	-	-	0	1	3	5	9	18日	35人	1.9人
11	-	-	0	2	2	5	9	15日	28人	1.9人
12	-	-	0	2	2	5	9	16日	33人	2.1人
1	-	-	0	1	3	5	9	17日	34人	2.0人
2	-	-	0	1	3	5	9	15日	29人	1.9人
3	-	-	1	1	2	5	9	18日	37人	2.1人
合 計								197日	375人	1.9人

《 評 価 》

今年度ご利用者で亡くなられた方は4名、デイサービスに移行され方も何名かおり、現在のご利用者は11名です。しかし、去年と比較すると稼働日数では、3日多く、延利用数では、101人多く入浴できました。また、4月から2名の方が新規利用を予定しています。

次年度は、訪問入浴の良さをもっと沢山のの人に知って頂くためにも、入浴の講習会の実施やお試し入浴は継続して行いたいと思います。